



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月25日

上場会社名 杉本商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9932 URL https://www.sugi-net.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 杉本 正行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 中根 潤二 (TEL) 06(6538)2661
 定時株主総会開催予定日 2025年6月18日 配当支払開始予定日 2025年6月19日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月17日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	49,465	6.1	2,395	5.0	2,906	2.9	1,917	2.2
2024年3月期	46,636	2.4	2,281	4.8	2,824	5.4	1,876	△10.7

(注) 包括利益 2025年3月期 1,626百万円(△42.4%) 2024年3月期 2,822百万円(29.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	98.18	—	5.4	6.8	4.8
2024年3月期	93.11	—	5.4	6.9	4.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	42,406	35,509	83.7	1,853.67
2024年3月期	42,599	35,958	84.4	1,783.95

(参考) 自己資本 2025年3月期 35,509百万円 2024年3月期 35,958百万円

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,669	△1,729	△2,075	7,278
2024年3月期	2,523	△1,112	△706	8,414

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	705	37.6	2.0
2025年3月期	—	35.00	—	27.00	—	856	—	2.4
2026年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00	—	53.5	—

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」としております。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の1株当たり期末配当金は54円、年間配当金は89円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,180	4.3	925	2.2	1,205	5.2	790	5.8	41.24
通期	51,800	4.7	2,380	△0.7	2,960	1.8	1,935	0.9	101.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 無

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	22,798,474株	2024年3月期	22,798,474株
② 期末自己株式数	2025年3月期	3,642,260株	2024年3月期	2,642,044株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	19,526,821株	2024年3月期	20,156,467株

(注)当社は、2024年10月1日付で普通株式を1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	42,704	6.1	1,735	2.1	2,922	37.4	2,148	54.1
2024年3月期	40,234	2.0	1,699	△0.9	2,126	△1.0	1,394	△19.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	110.05		—					
2024年3月期	69.17		—					

(注)潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	37,923	31,992	84.4	1,670.10
2024年3月期	37,831	32,120	84.9	1,593.55

(参考) 自己資本 2025年3月期 31,992百万円 2024年3月期 32,120百万円

(注)当社は、2024年10月1日付で普通株式を1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,830	4.8	925	△39.8	566	△54.1	29.55
通 期	44,600	4.4	2,340	△19.9	1,452	△32.4	75.80

業績予想に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(修正再表示)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
5. その他	21
(1) 生産、受注及び販売の状況	21
(2) 役員の異動	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経営成績の状況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、国内では、一部の業界では積極的に設備投資が行われましたが、米国の相互関税発動に懸念がひろがり自動車業界や建設機械業界等アメリカへの輸出関連業界中心に先行きに大きな懸念が発生しております。また、米中対立やウクライナ・パレスチナ紛争に象徴される国際情勢の不安定化等による資源・原材料の高騰等により景気減速懸念が続いております。一方、個人消費は政府による各種施策、賃上げ等により堅調に推移致しました。その結果として景気は、足踏み状態を脱しつつあり緩やかな回復基調にあります。設備投資については、業種間の格差は広がっておりますが、好調な分野では、業績を背景に企業の設備意欲は強く、知的財産投資等が増加の一方、足踏み状態であった機械投資も持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと当社グループは、前中期経営計画『MOVING ONE～100年の感謝を未来につなぐ～』のスローガンを引き継ぎ、200周年に向けて会社を変革し、積極的に新たな事業へチャレンジを目指します。第4次中期経営計画『Start of the next 100 years～変化へチャレンジ』では、① 新事業の開発 ② 新市場への拡大 ③ ESG推進 ④ IT資源への投資 ⑤ 社員満足度の向上 以上5つの方針の下、大きく変化する環境に耐えられる筋肉質な体質へ変化してまいります。顧客視点を保ち、グループ一致団結しチャレンジし続け、経営計画の達成に取り組んでまいります。

また、資本コストに関する施策を打ちだし既存株主様にご満足いただくとともに、新規安定株主獲得に向け邁進してまいります。その結果、当連結会計年度は、売上高494億65百万円（前年同期比6.1%増）、経常利益29億6百万円（前年同期比2.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益19億17百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

②セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(東部)

東部では、パソコン、建設機械、農機、自動車業界などのアメリカへの輸出の割合が大きい分野を中心にトランプ米政権の相互関税発動に懸念が広がっています。下請けの中小企業は更に深刻化すると思われまます。また、食品、化学品、紙（ダンボール）など国内需要がメインの製造業は材料高騰、人件費問題、輸送コストと向き合う姿勢は落ち着いていない状況であります。さまざまな外部要因が重なり設備投資、来期予算など積極的な動きが取りにくくなり不透明感が増す状況であり、全体的には低調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は117億50百万円（前年同期比3.6%増）、セグメント利益は5億27百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

(中部)

中部では、自動車業界の動きは横ばい傾向となっており、大きく業績に影響を及ぼさないままとなっております。その流れは裾野の広い産業の為、鉄鋼、産業機械、金属加工などの幅広い業界で増産の動きは少なく、それに関する消耗材の受注は伸びない状況となっております。そのような中でも半導体、二次電池関連への設備投資の動きや業界は問わないが工場設備への保全、修繕、省力効率化を目的とした投資への動き等があり、全体的には堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は146億15百万円（前年同期比14.0%増）、セグメント利益は7億45百万円（前年同期比41.1%増）となりました。

(西部)

西部では、設備投資の抑制が緩和傾向にありましたが、海外経済の減少を受け抑制基調となりました。しかし、一部の自動車業界・鉄鋼業界では継続的な設備投資が進められ、実績としては横ばいとなり、全体的には低調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は213億68百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益は9億75百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

(海外)

海外では、対米ドルの為替は安定した水準で推移しており、日本からの輸出は穏やかな上昇傾向で推移しました。主力国である中国・韓国では停滞感がみられますが、ベトナムをはじめとする注力国向けの売上は好調に推移しており、輸出全体としては好調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は17億29百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益は1億47百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は424億6百万円となり前連結会計年度末に比べ1億92百万円減少しております。資産につきましては主に、売掛金が7億87百万円、未収消費税が10億3百万円、建物が10億8百万円、ソフトウェアが9億31百万円増加する一方で、現金及び預金が11億62百万円、受取手形が3億65百万円、電子記録債権が3億69百万円、商品が82百万円、建設仮勘定が3億43百万円、ソフトウェア仮勘定が3億49百万円、投資有価証券が4億37百万円減少したためであります。負債は68億97百万円となり前連結会計年度末に比べ2億56百万円増加しております。これは主に買掛金が3億99百万円、未払法人税が1億25百万円、未払費用が30百万円増加する一方で、繰延税金負債が1億43百万円、未払金が60百万円減少したためであります。また純資産は355億9百万円となり前連結会計年度末に比べ4億48百万円減少しております。これは主に利益剰余金が12億25百万円増加する一方で、自己株式の取得に13億83百万円、その他有価証券評価差額金が3億6百万円減少したためであります。この結果、自己資本比率は83.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資産」という。）は、72億78百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動より得られた資金は26億69百万円（前年同期は25億23百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益28億64百万円、減価償却費3億41百万円、仕入債務の増加3億98百万円の収入に対して法人税等の支払額8億28百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金17億29百万円（前年同期は11億12百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得9億95百万円、投資有価証券の取得24百万円、無形固定資産の取得7億38百万円の支出に対して、有形固定資産の売却による収入3百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は20億75百万円（前年同期は7億6百万円の支出）となりました。これは自己株式取得13億83百万円ならびに配当金の支払6億91百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	84.4	84.2	85.2	84.4	83.7
時価ベースの自己資本比率	71.4	61.9	59.5	60.9	67.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	2,527.1	765.3	510.8	2,477.9	1,348.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。

3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。利払につきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

物価上昇は一時的にやや落ち着きつつあり、企業の賃上げの動きなどから消費者行動の改善が期待される一方で、米中对立やウクライナ・パレスチナ紛争の継続による資源・原材料の高騰、米国による相互関税の発動等、先行きに大きな懸念材料が多々あり余談の許されない状況が続くと見込まれます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,483,074	7,321,054
受取手形	1,023,864	658,096
売掛金	9,476,591	10,264,364
電子記録債権	5,797,828	5,428,440
商品	1,722,586	1,639,666
その他	204,709	351,256
貸倒引当金	△1,647	△1,571
流動資産合計	26,707,008	25,661,307
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,897,443	8,055,704
減価償却累計額	△4,127,277	△4,276,754
建物(純額)	2,770,166	3,778,950
構築物	291,894	298,673
減価償却累計額	△234,879	△242,981
構築物(純額)	57,014	55,692
車両運搬具	44,222	48,141
減価償却累計額	△35,144	△37,139
車両運搬具(純額)	9,078	11,001
工具、器具及び備品	581,922	623,887
減価償却累計額	△528,372	△553,448
工具、器具及び備品(純額)	53,550	70,439
土地	6,180,432	6,170,872
建設仮勘定	343,571	—
有形固定資産合計	9,413,812	10,086,958
無形固定資産		
電話加入権	38,894	38,894
ソフトウェア	137,090	1,068,381
のれん	297,625	240,020
ソフトウェア仮勘定	349,072	—
無形固定資産合計	822,682	1,347,295
投資その他の資産		
投資有価証券	4,718,216	4,280,783
出資金	14,860	14,860
退職給付に係る資産	683,656	774,000
差入保証金	223,967	223,016
その他	17,644	20,625
貸倒引当金	△2,200	△1,960
投資その他の資産合計	5,656,144	5,311,325
固定資産合計	15,892,639	16,745,579
資産合計	42,599,648	42,406,886

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,702,001	4,101,931
未払金	381,548	320,580
未払費用	659,923	690,172
未払法人税等	449,396	575,075
未払消費税等	129,914	88,577
その他	101,773	55,396
流動負債合計	5,424,559	5,831,734
固定負債		
長期未払金	125,500	125,500
長期預り保証金	152,251	152,851
繰延税金負債	806,368	662,671
退職給付に係る負債	132,869	124,827
固定負債合計	1,216,989	1,065,849
負債合計	6,641,548	6,897,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金	2,529,295	2,529,295
利益剰余金	31,082,228	32,307,907
自己株式	△2,550,013	△3,933,919
株主資本合計	33,658,917	33,500,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,161,799	1,855,080
退職給付に係る調整累計額	137,382	153,531
その他の包括利益累計額合計	2,299,182	2,008,612
純資産合計	35,958,099	35,509,302
負債純資産合計	42,599,648	42,406,886

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	46,636,218	49,465,116
売上原価	37,342,595	39,675,111
売上総利益	9,293,623	9,790,004
販売費及び一般管理費	7,012,413	7,394,242
営業利益	2,281,209	2,395,762
営業外収益		
受取利息	628	1,901
受取配当金	84,800	95,007
仕入割引	284,629	290,119
不動産賃貸料	109,749	117,923
その他	64,801	55,939
営業外収益合計	544,609	560,891
営業外費用		
支払利息	1,018	1,979
自己株式取得費用	—	13,836
その他	732	34,259
営業外費用合計	1,751	50,074
経常利益	2,824,067	2,906,578
特別利益		
固定資産売却益	463	2,129
特別利益合計	463	2,129
特別損失		
固定資産除売却損	5,195	11,420
関係会社清算損	1,231	—
減損損失	—	33,260
特別損失合計	6,427	44,680
税金等調整前当期純利益	2,818,102	2,864,027
法人税、住民税及び事業税	836,740	942,532
法人税等調整額	104,639	4,260
法人税等合計	941,380	946,793
当期純利益	1,876,722	1,917,234
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,876,722	1,917,234

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,876,722	1,917,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	820,919	△306,719
退職給付に係る調整額	124,782	16,149
その他の包括利益合計	945,701	△290,570
包括利益	2,822,424	1,626,664
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,822,424	1,626,664
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,597,406	2,529,295	29,910,982	△2,549,906	32,487,778
当期変動額					
剰余金の配当			△705,476		△705,476
親会社株主に帰属する当期純利益			1,876,722		1,876,722
自己株式の取得				△106	△106
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,171,245	△106	1,171,139
当期末残高	2,597,406	2,529,295	31,082,228	△2,550,013	33,658,917

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,340,880	12,600	1,353,481	33,841,259
当期変動額				
剰余金の配当				△705,476
親会社株主に帰属する当期純利益				1,876,722
自己株式の取得				△106
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	820,919	124,782	945,701	945,701
当期変動額合計	820,919	124,782	945,701	2,116,840
当期末残高	2,161,799	137,382	2,299,182	35,958,099

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,597,406	2,529,295	31,082,228	△2,550,013	33,658,917
当期変動額					
剰余金の配当			△691,555		△691,555
親会社株主に帰属する当期純利益			1,917,234		1,917,234
自己株式の取得				△1,383,906	△1,383,906
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,225,679	△1,383,906	△158,227
当期末残高	2,597,406	2,529,295	32,307,907	△3,933,919	33,500,689

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,161,799	137,382	2,299,182	35,958,099
当期変動額				
剰余金の配当				△691,555
親会社株主に帰属する当期純利益				1,917,234
自己株式の取得				△1,383,906
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△306,719	16,149	△290,570	△290,570
当期変動額合計	△306,719	16,149	△290,570	△448,797
当期末残高	1,855,080	153,531	2,008,612	35,509,302

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,818,102	2,864,027
減価償却費	270,663	341,632
のれん償却額	57,604	57,604
減損損失	—	33,260
関係会社株式評価損	1,231	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,070	△17,025
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△76,774	△127,045
受取利息及び受取配当金	△85,428	△96,908
支払利息	1,018	1,979
有形固定資産除売却損益 (△は益)	4,732	9,291
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,357	△52,615
棚卸資産の増減額 (△は増加)	79,579	82,920
仕入債務の増減額 (△は減少)	133,900	398,525
その他	145,436	△157,337
小計	3,342,639	3,338,308
利息及び配当金の受取額	84,363	92,498
利息の支払額	△1,305	△1,961
法人税等の支払額	△901,748	△828,680
その他	—	68,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,523,948	2,669,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△68,191	△85,991
定期預金の払戻による収入	112,226	111,591
有形固定資産の取得による支出	△1,002,112	△995,775
有形固定資産の売却による収入	66,496	3,479
無形固定資産の取得による支出	△254,216	△738,762
投資有価証券の取得による支出	△22,716	△24,358
関係会社の整理による収入	55,949	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,112,564	△1,729,816
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△106	△1,383,906
配当金の支払額	△706,415	△691,809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△706,522	△2,075,716
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	704,861	△1,136,420
現金及び現金同等物の期首残高	7,710,021	8,414,882
現金及び現金同等物の期末残高	8,414,882	7,278,462

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前四半期連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、営業所単位で独立採算の営業を展開しており、営業所単位で財務情報が入手可能であり、取締役会では、経営の判断、業績の評価・検討を営業所単位で行っております。当社グループの取扱商品は測定器具・機械器具を中心に工場等で使用される機械、工具、工場用品、消耗品等を販売しております。当社グループの営業方針は、地域密着型の営業であり、新規の営業所開設、拡張、廃止は地域性を重視して判断・検討を行っております。また、営業戦略も地域性を重視して立案・活動を行っております。従って、個々の営業所を販売地域別に集約して報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

当社グループは事業セグメントに資産及び負債を配分していないため、記載しておりません。

また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	東部	中部	西部	海外	
測定工具	3,045,044	3,013,003	3,767,343	1,284,999	11,110,391
工作用器具	480,809	1,136,942	1,212,132	38,191	2,868,076
機械器具	3,501,287	4,014,157	6,910,061	167,741	14,593,248
空・油圧器具	2,586,973	2,292,417	5,264,763	65,540	10,209,695
その他	1,730,142	2,362,083	3,720,597	41,983	7,854,807
顧客との契約から生じる収益	11,344,258	12,818,604	20,874,900	1,598,455	46,636,218
外部顧客への売上高	11,344,258	12,818,604	20,874,900	1,598,455	46,636,218
セグメント利益	540,226	528,246	1,087,177	125,559	2,281,209
その他の項目					
減価償却費	71,592	83,997	110,399	4,673	270,663
のれんの償却費	16,527	18,842	21,153	1,081	57,604

(注) セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費及び減損損失は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	東部	中部	西部	海外	
測定工具	3,198,331	3,803,276	3,731,117	1,354,579	12,087,304
工作用器具	375,898	1,129,813	1,142,669	49,130	2,697,511
機械器具	3,573,685	4,277,553	7,431,441	183,628	15,466,308
空・油圧器具	2,252,193	2,452,257	5,238,673	85,040	10,028,164
その他	2,350,640	2,953,082	3,824,818	57,286	9,185,827
顧客との契約から生じる収益	11,750,749	14,615,983	21,368,719	1,729,664	49,465,116
外部顧客への売上高	11,750,749	14,615,983	21,368,719	1,729,664	49,465,116
セグメント利益	527,710	745,431	975,119	147,501	2,395,762
その他の項目					
減価償却費	84,827	104,315	148,075	4,414	341,632
のれんの償却費	16,367	19,218	21,162	855	57,604
減損損失	33,260	—	—	—	33,260

(注) セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費及び減損損失は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	測定工具	工作用器具	機械工具	空圧・油圧器具	その他	合計
外部顧客への売上高	11,110,391	2,868,076	14,593,248	10,209,695	7,854,807	46,636,218

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	測定工具	工作用器具	機械工具	空圧・油圧器具	その他	合計
外部顧客への売上高	12,087,304	2,697,511	15,466,308	10,028,164	9,185,827	49,465,116

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。また、のれんの未償却残高に関しては、事業セグメントに資産を配分していないため、記載していません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,783.95円	1,853.67円
1株当たり当期純利益金額	93.11円	98.18円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
 3 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産額」「1株当たり当期純利益金額」を算定しております。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,876,722	1,917,234
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,876,722	1,917,234
普通株式の期中平均株式数(千株)	20,156	19,526

(重要な後発事象)

当社は、2025年4月25日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 理由

株主還元の拡充および資本効率の向上を図るとともに、今後の経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行および財務戦略を可能とするためであります。

- 取得する株式の種類：当社普通株式
- 取得する株式の数：2,500,000株（上限）
- 株式取得価額の総額：3,000,000千円（上限）
- 自己株式取得の期間：2025年4月28日から2026年3月31日
- 取得方法：東京証券取引所における市場買付

当社は、2025年4月25日開催の取締役会において、株式会社 INDUSTRIAL-X へ出資することを決議いたしました。

当社は、株式会社INDUSTRIAL-X（本社：東京都港区、代表取締役：八子 知礼、以下「IX社」）の提供するソリューションを通じて、当社が保有する顧客基盤のDX推進を加速させるため、IX社が実施する第三者割当増資を引き受け、2025年5月2日付で出資することを決議いたしました。

IX社は、日本の産業構造変革を目指し、独自開発の「境目課題フレームワーク」を活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）コンサルティングの提供に加え、DX推進に必要なリソースやツールをオンラインで提供する「Resource Cloud」や「XPaaS」といったプラットフォームサービスを展開しています。

当社は引き続き、革新的な製品・サービスや高度なビジネスモデルを有するスタートアップ企業との協力関係をさらに深化させ、事業基盤の強化と企業価値向上を図り、持続可能な「200年企業」の実現を目指してまいります。なお、本件が当社の本年度連結業績に及ぼす影響は、現時点では軽微であると判断しております。

【株式会社INDUSTRIAL-Xの概要】

- 会社名 株式会社INDUSTRIAL-X
- 本店所在地 東京都港区西新橋3丁目25番31号
- 代表者 代表取締役 八子 知礼
- 設立 2019年4月25日
- URL <https://industrial-x.jp/>

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,958,929	5,794,055
受取手形	849,517	496,296
電子記録債権	5,092,624	4,663,538
売掛金	8,090,388	9,006,524
商品	1,707,308	1,622,818
前払費用	88,353	101,897
その他	78,995	275,088
貸倒引当金	△1,403	△1,416
流動資産合計	22,864,713	21,958,802
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,945,489	2,977,120
構築物	27,234	29,305
車両運搬具	9,078	11,001
工具、器具及び備品	31,842	54,148
土地	5,237,849	5,228,290
建設仮勘定	343,571	—
有形固定資産合計	7,595,065	8,299,867
無形固定資産		
電話加入権	31,611	31,611
ソフトウェア	137,090	1,068,381
のれん	297,625	240,020
ソフトウェア仮勘定	349,072	—
無形固定資産合計	815,400	1,340,013
投資その他の資産		
投資有価証券	3,400,647	3,096,132
関係会社株式	2,493,927	2,493,927
出資金	11,650	11,650
長期前払費用	1,682	6,142
前払年金費用	478,341	547,781
差入保証金	157,941	157,385
その他	14,473	13,301
貸倒引当金	△2,200	△1,960
投資その他の資産合計	6,556,464	6,324,360
固定資産合計	14,966,930	15,964,241
資産合計	37,831,644	37,923,044

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,243,764	3,662,333
未払金	315,017	278,673
未払費用	578,923	607,172
未払法人税等	352,900	429,300
未払消費税等	129,914	—
前受金	43,711	19,040
預り金	39,055	23,637
前受収益	2,739	2,193
その他	8,910	7,252
流動負債合計	4,714,936	5,029,602
固定負債		
長期未払金	124,200	124,200
長期預り保証金	152,251	152,851
繰延税金負債	571,869	476,153
退職給付引当金	148,152	147,362
固定負債合計	996,472	900,567
負債合計	5,711,409	5,930,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,597,406	2,597,406
資本剰余金		
資本準備金	2,513,808	2,513,808
その他資本剰余金	15,486	15,486
資本剰余金合計	2,529,295	2,529,295
利益剰余金		
利益準備金	260,979	260,979
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	152,265	151,104
別途積立金	20,550,000	20,550,000
繰越利益剰余金	6,775,595	8,234,117
利益剰余金合計	27,738,840	29,196,201
自己株式	△2,550,013	△3,933,919
株主資本合計	30,315,530	30,388,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,804,704	1,603,890
評価・換算差額等合計	1,804,704	1,603,890
純資産合計	32,120,234	31,992,874
負債純資産合計	37,831,644	37,923,044

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	40,234,864	42,704,581
売上原価	32,525,131	34,588,929
売上総利益	7,709,733	8,115,651
販売費及び一般管理費	6,009,880	6,380,023
営業利益	1,699,853	1,735,628
営業外収益		
受取利息	625	1,854
受取配当金	67,784	804,648
仕入割引	235,206	237,121
不動産賃貸料	110,027	118,283
その他	13,908	74,166
営業外収益合計	427,551	1,236,075
営業外費用		
支払利息	1,018	1,979
自己株式取得費用	—	13,836
その他	199	33,536
営業外費用合計	1,217	49,352
経常利益	2,126,187	2,922,351
特別利益		
固定資産売却益	463	2,129
特別利益合計	463	2,129
特別損失		
固定資産除売却損	5,140	11,420
減損損失	—	33,260
特別損失合計	5,140	44,680
税引前当期純利益	2,121,509	2,879,800
法人税、住民税及び事業税	662,966	718,180
法人税等調整額	64,333	12,704
法人税等合計	727,300	730,884
当期純利益	1,394,209	2,148,916

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,589	20,550,000	6,086,538	27,050,107
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△324		324	—
別途積立金の積立									—
剰余金の配当								△705,476	△705,476
当期純利益								1,394,209	1,394,209
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△324	—	689,056	688,732
当期末残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,265	20,550,000	6,775,595	27,738,840

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,549,906	29,626,903	1,127,920	1,127,920	30,754,823
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
剰余金の配当		△705,476			△705,476
当期純利益		1,394,209			1,394,209
自己株式の取得	△106	△106			△106
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			676,784	676,784	676,784
当期変動額合計	△106	688,626	676,784	676,784	1,365,410
当期末残高	△2,550,013	30,315,530	1,804,704	1,804,704	32,120,234

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	152,265	20,550,000	6,775,595	27,738,840
当期変動額									
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,161		1,161	—
別途積立金の積立									—
剰余金の配当								△691,555	△691,555
当期純利益								2,148,916	2,148,916
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△1,161	—	1,458,521	1,457,360
当期末残高	2,597,406	2,513,808	15,486	2,529,295	260,979	151,104	20,550,000	8,234,117	29,196,201

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,550,013	30,315,530	1,804,704	1,804,704	32,120,234
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
剰余金の配当		△691,555			△691,555
当期純利益		2,148,916			2,148,916
自己株式の取得	△1,383,906	△1,383,906			△1,383,906
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△200,813	△200,813	△200,813
当期変動額合計	△1,383,906	73,454	△200,813	△200,813	△127,359
当期末残高	△3,933,919	30,388,984	1,603,890	1,603,890	31,992,874

5. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

該当事項はありません。

(2) 役員の変動

(2025年6月18日開催予定の定時株主総会後予定)

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動

① 新任予定監査役

社外監査役 伊與政 元治

社外監査役 河野 喜次

② 退任予定監査役

社外監査役 伴 純之介

社外監査役 梅野 外次